



この度、災害医療分野における我が国の健康データの収集方法に関する標準手法 J-SPEED、及び同WHO国際標準の樹立について、文部科学大臣表彰 科学技術賞（開発部門）を授与いただきました。

この取り組みの出発点は東日本大震災です。当時は標準手法がなかったために、被災傷病者のデータを集め、対応につなげることができませんでした。そこで我々日本の災害医療関係者は、JICAの国際緊急援助隊活動を通じて、フィリピンの災害時サーベイランス様式 SPEED (Surveillance in Post Extreme Emergencies and Disasters) をもとに日本版SPEED (JSPEED) を開発しました。さらに世界の災害医療関係者とともに 震畿 p 動を即日把握できるようになりました。写真はそれら活動現場の様子です

今回の受賞を励みに、間もなく来襲するとされている首都直下/南海トラフ巨大地震で、一人でも多くの被災傷病者に医療を届けることができるよう、世界の災害医療関係者とともにこの取り組みを進めて参ります。



2013年 フィリピン・スーパー台風「ヨランダ」



2019年 モザンビーク・サイクロン「イダイ」



2020年 熊本豪雨(令和2年7月豪雨)